

各種警報発令及び降灰予報発表時、ならびに大規模地震発生等における児童の安全確保

横浜市内(神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎地区)に気象警報が発表された場合、児童の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【1】風・水・雪害時（神奈川県東部地方または横浜・川崎午前6時の予報）

時間	発令状況		家族の対応		学校の対応		
	種別	種類	登下校判断	学校との連絡	授業	給食	出欠席
登校前	午前6時の時点で発令継続中 警報	暴風 大雪 暴風雪 特別 降灰予報	自宅待機	・学校から連絡しません。 ※学校への問い合わせもご遠慮下さい。(学校の電話は、各機関との連絡に確保します。)	臨時に休校	全市一斉中止	自然災害などの不可抗力により登校できない場合は、欠席・遅刻の扱いにはなりません。
		大雨・洪水	通学路の状況をよく確かめ自宅待機か登校かを決めてください。 保護者判断	・学校から連絡しません。 ※保護者の方の判断で登校を遅らせたり、欠席したりする場合は、児童の安全の確認のため学校へご連絡ください。	原則として平常日課	原則として実施	
在校中	警報	暴風・大雪 特別 降灰予報 大雨・洪水	学校や周辺地域の状況によって、給食実施、下校時刻、下校方法等について対応を判断します。 <u>通常下校では安全確保が困難な場合は、学校に留め置き、保護者もしくは引き取り代理人に引き取りをお願いする場合があります。なお、下校が可能な場合は教職員が各方面に付き添う、見守り下校とします。</u>				

【2】大規模地震発生時（震度5強以上）

発生後	登校前	登校中止	学校からの連絡はありません。	学校再開まで休業とします。	中止
発生後	在校中		ただちに児童引き取りのため、保護者の方は、学校へ向かってください。	打ち切り児童は安全避難後、学校で待機	中止

※横浜市内で震度5強以上の地震が1箇所でも発生した場合、原則として当日および翌日は休校とします。ただし、被害が少ないなどの状況によっては、学校長の判断で教育活動を継続可能となります。その際には、メール配信及び昇降口へ貼紙をします。(平成25年3月に修正された「市防災計画」に合わせて改訂)

【3】その他、不審者出没や、台風などの急接近時

★通常下校では安全確保が困難な場合は、保護者に引き取りをお願いする場合があります。

- ※1 上記【1】【2】【3】について、児童の引き取りは引き取りカードで登録されている方以外にはありません。
- ※2 緊急時の連絡は、今年度のメール配信が稼働するまでは、前年度のメール配信で連絡します。その際に新1年生や転入生等、メール配信登録のなされていないご家庭については電話で連絡します。

気象警報発表状況の確認方法

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) の「防災」をクリックし、表示された画面の「防災情報」をクリックすると、その下側にメニューが表示されます。その中の「気象警報・注意報」をクリックすると、次の画面で、横浜市内の各地域の警報・注意報発表状況が表示されます。

※ 上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページから直接アクセスできます。

(<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&elem=all&contents=warning>)

2 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

- (1) 携帯電話（パソコンも可）でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。(<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>)
- (2) 表示された画面で、「気象特別警報・警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記2の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意していただく必要があります。

NTTの「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることが予想されます。